

神話伝説の山里

266

令和8年4・5月号

たかちほごう

「高千穂郷」通信



発行 宮崎県西臼杵支庁

陽光が降り注ぎ、初夏の気配が感じられる季節となりました。
今号では、地域の伝統行事のほか、著作りに励む子供たちの姿や
国スポリハーサル大会の熱気などをお届けします。

～鳥屋丘悠久の森に咲く「クマガイソウ」～
高千穂森の会が守り抜く希少植物。
今年も期間限定で特別公開されました。

坂本城跡春祭り



4月11日に荒踊りの館で「坂本城跡春まつり」が開催されました。快晴に恵まれる中、会場には多くの来場者が



大食い大会の様子

詰めかけました。会場内には多数の屋台が軒を連ね、

「チェーンソー大会」「チェーンソー大会」アームレスリングや「カラオケ対決」、「大食い大会」などのステージイベントも多数行われ、活気あふれる賑わいを見せていました。



春を告げる伝統行事『高千穂神社春季例大祭』



無病息災を願う獅子舞

4月16日、春の柔らかな日差しが降り注ぐ中、高千穂神社春季例大祭が催されました。五穀豊穡を願う伝統行事で、神輿が高千穂峡のおのころ池の中を廻る「浜下りの神事」が、厳粛な空気の中で執り行われ、観る人の心を揺さぶりました。祭りの後半には余興隊や郷土舞踊隊の華やかな演舞も加わり、街中は笑顔であふれ、春の高千穂を鮮やかに彩りました。



浜下りの神事



地域の安寧を願う



町を練り歩く御神幸行列

～みやぎきの神楽～

『日本の神楽を、世界のKAGURAへ。』

宮崎県が誇る伝統芸能「神楽」のユネスコ無形文化遺産登録を目指す取組の一環として、4月4日から19日までの16日間、宮崎ブーゲンビリア空港で特別展示が開催されました。

会場では、神楽の所作や祭礼を伝える映像や解説パネルに加え、『神楽面工房 天岩戸木彫』の精緻な面や『わら細工 たくぼ』の工芸作品が展示されました。訪れた人々は、これらの展示を通じて、神楽が持つ神聖で神秘的な世界観を堪能していました。神楽の魅力を、県内外の多くの皆さんに伝える貴重な機会となりました。



登録実現への願いを込めて



神楽面工房 天岩戸木彫



わら細工たくぼ

日之影中学校で「都道府県対抗なぎなた大会」

～宮崎国スポ・障スポに向けたリハーサル大会～



開会式の様子

2027年開催の「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」に向け、競技別リハーサル大会の第1弾となる「第67回都道府県対抗なぎなた大会」が日之影町で開催されました。会場では、2人1組で技を競う「演技競技」と、防具



凛とした所作が光る演技競技

をつけた「試合競技」が行われ、なぎなたが激しくぶつかり合う迫力満点の熱戦が繰り広げられました。地元開催となった本県勢も大いに健闘し、団体試合で5位入賞を果たしたほか、総合順位でも6位という素晴らしい成績を収めました。この大会の成功と本県選手団の活躍は、国スポ本番に向けて大きな弾みとなりました。この勢いを糧に、今後予定されている各競技のリハーサル大会、さらには2027年の本大会がより一層盛り上がっていくことが期待されます。



試合競技の熱戦

新緑の高千穂峡で 今年も安全祈願



後藤宮司による修祓の儀

4月21日、高千穂峡のあららぎ乃茶屋前広場にて、恒例の「高千穂峡観光安全祈願祭」が行われました。この神事は、本格的な観光シーズンを前に、今後1年間の無災害と訪れるすべての皆様の安全を祈念して毎年行われているものです。高千穂観光協会の竹尾会長と高千穂町の甲斐町長が献酒を行い、期間中の無事故を祈りました。



献酒の様子

日之影町小学5年生 『オリジナル箸作り //』に挑戦！



懸命に削る子供たちの様子



集合写真

日之影キャンプ村での宿泊学習にて、小学5年生が「箸作り体験」を行いました。県産の木材を削り、自分だけの箸を仕上げる作業を通じ、子どもたちはも

のづくりの楽しさと難しさを体感していました。完成した「世界に一つだけの作品」を手に、達成感に満ちた笑顔を見せてくれました。



西白杵支庁 職員レポート

濱田 恭輔さん
西白杵支庁 福祉課



若手職員が牛セリ市を見学!

多角的な視点で地域を学ぶ

高千穂家畜市場で開催された子牛セリ市を見学しました。
会場に足を踏み入れた瞬間、待機する子牛たちの堂々とした姿に圧倒されました。

J A 高千穂地区本部管内の畜産農家の皆様の多くは、母牛を飼育し子牛の生産・販売を担う「繁殖農家」を営まれており、3,600頭を超える母牛が大切に育てられているそうです。

今回の見学を通じて、生産者の方々への感謝の念を深めるとともに、この地区の伝統ある和牛生産の文化を大切にしていきたいとの思いを強くしました。

今後も地域の活動に対する知見を深め、地域社会の発展に貢献できる職員を目指して、より一層研鑽を重ねて参ります。



セリの順番を待つ牛の様子



セリ場内の様子

表紙にも掲載している

クマガイソウ特別公開について・・・

4月に高千穂町押方の鳥屋岳で、県絶滅危惧種のクマガイソウの特別公開が行われました。高千穂森の会が大事に保全活動されています。7月には見頃を迎えるキレンゲショウマの特別公開が予定されています。(要予約) 1日に2回、地主さんのガイドを受けながら鳥屋岳を周回します。



check

日向往還(九央道沿道地域活性化事業)のホームページがリニューアル! 沿道の歴史や魅力、お出かけのヒントになる情報が満載です。ぜひチェックしてみてください。



編集後記

高千穂郷通信の編集を担当して、早いもので2年目に入りました。昨年度の経験を糧に、今年度はさらに地域の皆様との繋がりを大切に、高千穂郷の豊かな四季や、そこに息づく素敵な物語をたくさん紹介していく予定です。また、Instagramの運用も一層力を入れていきます。紙面と合わせて、ぜひ気軽にフォローや「いいね!」をしていただくと嬉しいです!



Instagram

西白杵支庁 SNS

更新中!

発行/宮崎県 西白杵支庁 編集/総務課
〒882-1101 宮崎県西白杵郡高千穂町大字三田井22
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760



神話伝説の山里
たかほごう

「高千穂郷」通信

